

ゆうわプロジェクト（有田市）

有田市内 中学校1年生最終発表会

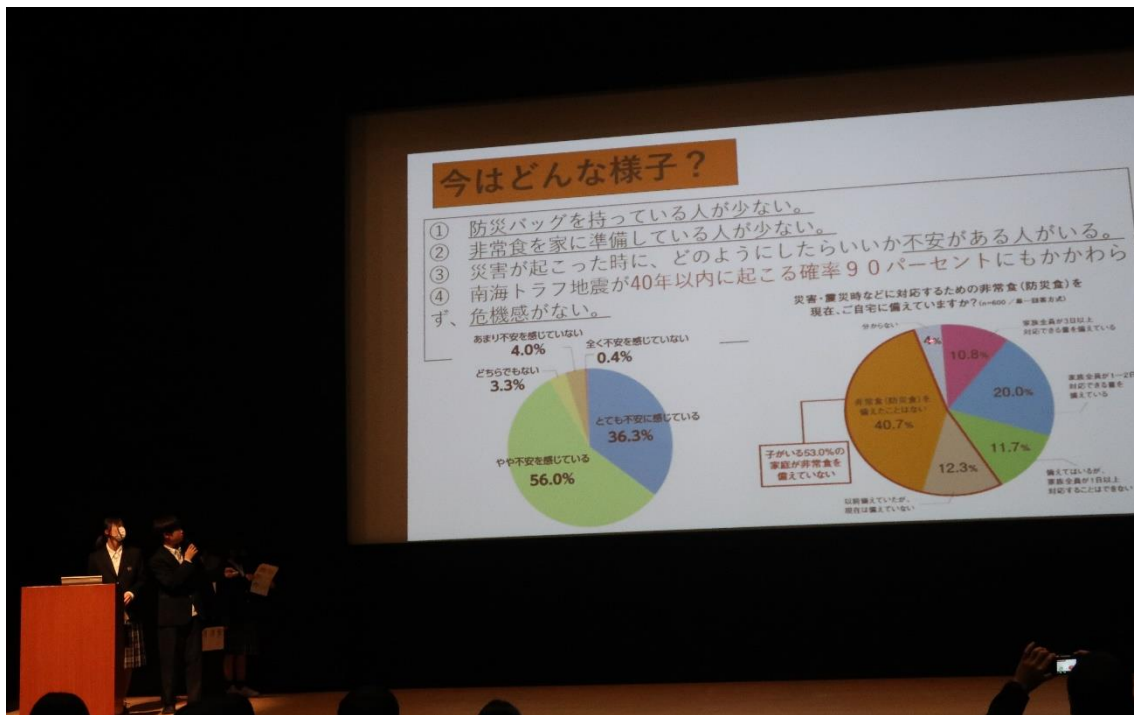
<きっかけ・目的>

令和6年4月、有田市内の中学校（箕島中学校・保田中学校・文成中学校）を統合し、「有和中学校」が開校します。初年度に有和中学校2・3年生となる現中学1・2年生は、生徒同士の関係づくりや学びの均衡化を図る目的のため、3校合同で共通した学習内容「ゆうわプロジェクト」に取り組んでいます。

1年生は、「福祉」の視点から地域課題を捉え、自ら解決策を導きだしてきました。

これら企画案の財源として「赤い羽根共同募金」を活用することを条件としているため、コーディネーターの有田市社会福祉協議会とともに、和歌山県共同募金会も、中学校1年生の最終発表会の審査に加わりました。

令和6年1月22日 有田市民会館



福祉という大きなテーマでしたが、自分のまちのこと、将来のことに関心を持つことができたのではないかと思います。

大きなホールでの発表でこちらにも緊張が伝わり、非常に有意義な時間を体験させていただきました。